

令和7年第1回 教育委員会会議 定例会 会議録

1 日時 令和7年1月27日(月) 11時13分～11時24分

2 場所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長 桑原昭佳

委員 上田敬子(議長)、大隈恵子、高石双樹、安永卓生

事務局職員

教育部長(山田哲史)、教育総務課長(梶原康治)、学校教育課長(吉村浩一)、
学校教育課長補佐(岡松賢吾、有吉ひろみ)、学校給食課長(宮本敏行)、
生涯学習課長(中村達也)、生涯学習課長補佐(石川律子)、文化課長(瀬尾善忠)、
文化課文化財保護推進室長(渡邊淳)

書記

教育総務課総務係長(大久保恵子)、教育総務課総務係員(湯浅美穂)

4 案件

(1) 議決事項

(2) 報告事項

報告第1号 令和6年第4回飯塚市議会定例会の結果について

報告第2号 飯塚市学校給食体験イベントの開催について

報告第3号 嘉穂劇場施設改修・管理運営計画について

(3) 協議事項

① 教育行政について

◆令和7年第1回教育委員会会議 定例会 会議録

(開催日時：令和7年1月27日(月) 11時13分～11時24分)

○上田委員

ただいまより令和7年第1回教育委員会会議 定例会を開会いたします。

■報告第1号 令和6年第4回飯塚市議会定例会の結果について

《説明：教育部長(山田哲史)》

報告第1号「令和6年第4回飯塚市議会定例会の結果」につきましてご報告させていただきます。

議案書の1ページをお願いします。令和6年第4回飯塚市議会定例会が、令和6年11月29日から令和6年12月13日までの15日間開催されました。そのうちの教育委員会関係の報告を次のページに掲載しておりますので、2ページをお願いいたします。

1の議案につきまして、議案第93号「令和6年度 飯塚市一般会計補正予算」、議案第108号「契約の締結(コミュニティセンター大規模改修(受変電設備)工事)」、議案第109号「契約の締結(コミュニティセンター大規模改修(空調設備・その1)工事)」、議案第110号「財産の取得(小学校教師用指導書)(追認)」、議案第111号「財産の取得(小学校教師用指導書)(追認)」、議案第130号「飯塚市教育職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例」について提案し、いずれも原案どおり可決されています。

次に、2の一般質問事項につきましては、資料に記載の通り、7名の議員からそれぞれご質問がございました。

これらにつきましては、市議会会議録を後日配布させていただきますので、詳細につきましてはその折にご確認いただきますようお願いいたします。

以上、簡単ですが、報告を終わります。

■報告第2号 飯塚市学校給食体験イベントの開催について

《説明：学校給食課長(宮本敏行)》

報告第2号「飯塚市学校給食体験イベントの開催について」ご説明いたします。

議案書4ページをお願いいたします。事業の概要でございますが、学校給食に対する理解を深めるとともに、食育の推進を図ることを目的に、飯塚市学校給食体験イベントを開催するものでございます。

主催は、学校給食課が事務局を担当しております「飯塚市学校給食会」、共催につきましては、「飯塚市教育委員会」でございます。開催の日時及び場所は、本年2月23日、日曜日、午前11時から午後2時まで、飯塚市鎮西交流センターにおいて開催いたします。

周知といたしましては、飯塚市立小中学校のほか、市内の認定こども園、保育所、幼稚園にポスターを配布し、掲示をお願いしております。また、広報いづか、ホームページ等に掲載しております。

イベントの内容でございますが、議案書の5ページの資料をお願いいたします。こちらが掲示を依頼しておりますポスターでございます。記載しておりますように、給食試食会を中心に、さまざまな体験コーナーを設けた参加型のイベントとなっております。

企画、運営につきましては、小中学校の栄養教諭の先生方を中心としまして、学校給食課の職員、給食調理委託業者及び直営調理員で行っております。

以上、簡単でございますが、報告を終わります。

■報告第3号 嘉穂劇場施設改修・管理運営計画について

《説明：文化課長(瀬尾善忠)》

報告第3号「嘉穂劇場施設改修・管理運営計画について」ご報告いたします。

議案書6ページをお願いいたします。本件は、令和6年7月24日に附属機関「飯塚市文化施設活用検討委員会」より教育委員会あてに提出された答申を基に本計画を策定したため、報告するものでございます。

計画については、報告第3号別冊資料を添付しております。計画案表紙の裏の目次をご覧ください。

本計画案は、第1章から第5章に分け、嘉穂劇場の施設改修・管理運営についてまとめております。

第1章では、嘉穂劇場の現状および課題を整理しております。第2章にて、嘉穂劇場の目指す姿（基本理念）を、それに基づき、第3章では、施設の整備方針について、第4章では、運営面の方針について定めております。これらを踏まえ、第5章をまとめております。

第1章から第4章までは、8月に教育委員会会議報告第27号「飯塚市文化施設活用検討委員会答申について」にてご説明をいたしております。

44ページをお願いします。答申を基に本市の財政状況等を勘案し、「第5章今後の進め方」をまとめております。

「1. 計画策定時点の概算事業費」に記載の(1)から(4)までの整備に要する総事業費は、36億円程度を見込んでおります。

しかし、多額の費用を要するため、次の「2. (1)段階的な施設整備の手法検討」のとおり、段階的な整備を行うことを検討いたします。

具体的には、下の表でございますが「段階的な施設整備のイメージ」のとおり、「フェーズ1」にて「文化財」として見学のための整備、「フェーズ2」にて「多目的施設」として利用・貸出が可能となる施設整備、「フェーズ3」にて「劇場」として様々な機能を備えた整備の3つのフェーズに分けて実施を検討していきます。

次ページの45ページをお願いいたします。市の財政負担軽減のため、上段に活用可能な補助金等についてまとめております。また、中段の「(2)民間事業者参画の検討」にて、公的資金だけでなく民間の資本や技術を活用したPPP/PFI導入も検討いたします。

47ページをお願いいたします。「3. 事業スケジュール」にて、従来公共工事の手法で整備を進めた場合のスケジュール予定を示しております。

次ページの48ページをお願いいたします。先ほどご説明いたしました段階的な改修スケジュールのイメージを示しております。今後、「フェーズ1」として、令和8年度中の見学再開に向けた整備を進めてまいります。

なお、49ページ以降に参考資料として、計画策定までの取組や劇場用語等をまとめております。今後、本計画を踏まえ嘉穂劇場の保存活用を進めてまいります。

以上、簡単ではございますが、報告第3号の説明を終わります。

○高石委員

質疑ではないのですが、これまでも何度も飯塚市文化施設活用検討委員会での色々な協議の結果などを折に触れてお知らせしてもらっていました。そして今回、こんな風に委員会のみなさんの協議の積み重ねと思いが詰まった資料・計画ができたと思っています。それですぐにというわけにはいかないと思いますが、生きて活用される飯塚の文化財として、また姿が甦ることを期待しながら確実に計画が進んでいけばいいなと願っています。よろしくをお願いします。

■教育行政について

(継続審議)

○上田委員

以上をもちまして、本日の全ての議題の審議は終了いたしました。

これをもちまして、令和7年第1回教育委員会会議 定例会を閉会いたします。

なお、次回定例会につきましては、令和7年2月14日（金）14：00からです。